

マスク着用のポイント

新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行後、マスク着用は個人の判断に委ねられましたが、**医療機関や高齢者施設などの従事者は、勤務中のマスクの着用を推奨**されており、当施設においてもマスクを常時着用しています。

◆マスク着用したほうが良い場合

- 医療機関を受診する時
- 医療機関や高齢者施設などへ訪問する時
- 通勤ラッシュ時など、混雑した電車やバスに乗車する時
- 重症化リスクの高い方が混雑した場所に行く時



マスク着用が効果的な場面

- 狭い空間で換気が十分にできない場面
- 大きな声を発する場面で、人との距離が確保できない場面
- 普段一緒にいない人等と近い距離で一定時間以上、対面して会話等を行う場面

◆マスクの種類と選び方

マスクの種類により、吐き出し飛沫量や吸い込み飛沫量が変わります。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症が流行している状況では、最も効果が高い**不織布マスク**の着用が推奨されます。

不織布マスク



布マスク



ウレタンマスク



◆マスクの正しい付け方

マスクを鼻に**すき間なくフィット**させ、しっかりと着用してください。



正しい装着



マスク着用について、1人ひとりが正しく理解し、思いやりのある行動が大切です。そしてこれからも、安全なマスク着用により、会話や咳による飛沫の飛散や吸い込みを防ぎ、感染予防をしましょう。



社会福祉法人

こしば福祉会

〒514-0073 三重県津市殿村 860 番地2

介護老人保健施設トマト

TEL : 059-237-5050

有料老人ホームさくら

TEL : 059-273-5531